



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月9日

上場会社名 株式会社 大垣共立銀行
 コード番号 8361 URL <https://www.okb.co.jp>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 境 敏幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 筧 雅樹 TEL 0584-74-2111
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	31,489	4.9	6,031	36.9	4,161	39.6
2019年3月期第1四半期	29,991	4.1	4,403	51.5	2,980	57.9

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 530百万円 (87.5%) 2019年3月期第1四半期 4,259百万円 (8.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	99.60	99.47
2019年3月期第1四半期	71.34	71.26

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	5,890,902	308,746	5.0
2019年3月期	5,833,869	309,676	5.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 297,096百万円 2019年3月期 298,254百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算定しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		35.00		35.00	70.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		35.00		35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	56,900	2.6	5,500	13.6	3,700	9.1	88.56
通期	110,800	5.3	9,700	8.8	6,400	6.7	153.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	41,831,897 株	2019年3月期	41,831,897 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	51,689 株	2019年3月期	57,784 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	41,776,111 株	2019年3月期1Q	41,774,088 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. 四半期決算補足説明資料	9
(1) 損益の状況【単体】	9
(2) 貸出金等の状況	10
(3) 自己資本比率（国内基準）	11
(4) 有価証券の評価損益	12
(5) 預金・貸出金等の状況【単体】	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、緩やかな回復局面にあるものの、輸出などに弱い動きがあり足踏み感がみられております。

個人消費は賃金の緩やかな上昇が続いていることや改元に伴う10連休の効果もあり持ち直しの動きを続けており、設備投資も企業収益が高水準にて維持されていることから増加傾向が続いております。一方、輸出は中国経済の減速などの影響から工作機械や半導体関連部品の減少が続いております。

当社グループの主要な営業地域である東海地方の経済におきましては、主要産業である自動車産業は米国向け輸出の増加が続いていることや消費増税前の駆け込み需要へ備えるために高水準の生産が続いております。

金融環境を振り返りますと、日経平均株価は世界経済の回復期待から4月は上昇基調にありましたが、5月に米中貿易摩擦が再燃したことから下落し、その後は方向感のない展開が続きました。長期金利はFRBに対する利下げ期待の高まりから低下基調となり、為替は円高方向に進みました。

このような金融経済環境のもと、当社は2019年4月～2021年3月の2ヵ年を計画期間とする新中期経営計画『一步前へ』をスタートさせました。「地域とともにワンステップ」踏み出し、ともに成長できるビジネスモデルを目指して、本部・営業店・グループ会社が一丸となり積極的な業務展開を図ってまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、経常利益60億31百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益41億61百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における財政状態につきましては、総資産が5兆8,909億2百万円(対前期末比570億33百万円増加)、純資産が3,087億46百万円(対前期末比9億30百万円減少)となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金4兆846億88百万円(対前期末比284億44百万円減少)、有価証券1兆2,708億53百万円(対前期末比257億48百万円増加)及び預金等5兆1,338億81百万円(対前期末比498億60百万円増加)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期第2四半期(累計)の業績予想につきましては、銀行単体において、金利スワップ受入利息の増加等により資金利益が増加する見込みとなったことから、2019年5月10日に公表しました業績予想を下記のとおり修正しております。

なお、2020年3月期通期の業績予想につきましては、今後の金融市場動向や経済情勢等により有価証券関係損益を中心に見通しが難しいことから、据え置いております。

①2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	55,600	4,800	3,100	74.20
今回発表予想(B)	56,900	5,500	3,700	88.56
増減額(B-A)	1,300	700	600	
増減率(%)	2.3	14.5	19.3	

②2020年3月期第2四半期（累計）個別業績予想

	経常収益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35,700	3,700	2,600	62.23
今回発表予想(B)	36,600	4,500	3,200	76.59
増減額(B - A)	900	800	600	
増減率(%)	2.5	21.6	23.0	

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
現金預け金	246,288	304,308
コールローン及び買入手形	8,478	5,650
買入金銭債権	3,371	3,744
商品有価証券	1,173	823
金銭の信託	3,000	3,002
有価証券	1,245,105	1,270,853
貸出金	4,113,132	4,084,688
外国為替	6,686	6,551
リース債権及びリース投資資産	72,173	74,851
その他資産	85,830	87,357
有形固定資産	33,503	34,014
無形固定資産	8,717	8,295
退職給付に係る資産	6,484	6,638
繰延税金資産	1,906	1,838
支払承諾見返	22,577	21,982
貸倒引当金	△24,545	△23,685
投資損失引当金	△15	△15
資産の部合計	5,833,869	5,890,902
負債の部		
預金	5,026,306	5,069,194
譲渡性預金	57,715	64,687
コールマネー及び売渡手形	9,989	6,467
売現先勘定	33,774	32,295
債券貸借取引受入担保金	77,299	76,377
借入金	207,895	214,137
外国為替	669	605
信託勘定借	—	72
その他負債	66,206	77,392
賞与引当金	1,828	36
退職給付に係る負債	3,499	3,518
役員退職慰労引当金	30	29
睡眠預金払戻損失引当金	314	282
ポイント引当金	905	933
繰延税金負債	13,031	11,989
再評価に係る繰延税金負債	2,151	2,151
支払承諾	22,577	21,982
負債の部合計	5,524,193	5,582,155

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
資本金	46,773	46,773
資本剰余金	37,834	37,834
利益剰余金	162,104	164,798
自己株式	△211	△189
株主資本合計	246,500	249,217
その他有価証券評価差額金	47,706	45,972
繰延ヘッジ損益	4,974	2,686
土地再評価差額金	2,504	2,504
退職給付に係る調整累計額	△3,431	△3,284
その他の包括利益累計額合計	51,753	47,879
新株予約権	153	143
非支配株主持分	11,268	11,507
純資産の部合計	309,676	308,746
負債及び純資産の部合計	5,833,869	5,890,902

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
経常収益	29,991	31,489
資金運用収益	15,548	16,175
(うち貸出金利息)	9,768	9,445
(うち有価証券利息配当金)	4,459	3,406
信託報酬	—	1
役務取引等収益	3,451	3,591
その他業務収益	1,019	841
その他経常収益	9,971	10,879
経常費用	25,587	25,458
資金調達費用	1,763	1,389
(うち預金利息)	400	301
役務取引等費用	1,899	1,936
その他業務費用	1,393	424
営業経費	12,401	12,356
その他経常費用	8,129	9,351
経常利益	4,403	6,031
特別利益	183	—
固定資産処分益	183	—
特別損失	86	52
固定資産処分損	86	50
減損損失	0	1
税金等調整前四半期純利益	4,500	5,978
法人税、住民税及び事業税	752	980
法人税等調整額	665	591
法人税等合計	1,417	1,571
四半期純利益	3,083	4,407
非支配株主に帰属する四半期純利益	102	246
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,980	4,161

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	3,083	4,407
その他の包括利益	1,176	△3,876
その他有価証券評価差額金	1,814	△1,735
繰延ヘッジ損益	△740	△2,288
退職給付に係る調整額	103	147
四半期包括利益	4,259	530
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,145	286
非支配株主に係る四半期包括利益	114	244

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 四半期決算補足説明資料

※増減比較については、表上にて算出しております。

(1) 損益の状況【単体】

経常利益は、資金利益が増加したほか、その他業務利益が増加したことなどにより前年同期比9億円増加して51億円となりました。また、四半期純利益は、前年同期比5億円増加して38億円となりました。

(単位 百万円)

	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	比較	2020年3月期 第2四半期予想
	A	B	B-A	
業務粗利益 (除く国債等債券損益(5勘定戻))	14,803 (14,678)	16,182 (15,644)	1,379 (966)	
資金利益	14,338	14,877	539	
役員取引等利益	839	887	48	
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	△373 (124)	417 (538)	790 (414)	
経費	11,646	11,500	△146	
人件費	6,445	6,360	△85	
物件費	4,463	4,495	32	
税金	737	644	△93	
実質業務純益(注)1	3,157	4,682	1,525	
コア業務純益(注)2	3,032	4,143	1,111	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	2,767	4,051	1,284	
業務純益	3,157	4,682	1,525	5,300
臨時損益	1,115	510	△605	
①不良債権処理額	0	0	0	
貸出金償却	0	0	0	
②貸倒引当金戻入益	399	594	195	
株式等関係損益	882	154	△728	
株式等売却益	1,045	597	△448	
株式等売却損	160	274	114	
株式等償却	2	168	166	
その他臨時損益	△166	△238	△72	
経常利益	4,273	5,192	919	4,500
特別損益	97	△52	△149	
税引前四半期純利益	4,370	5,140	770	
税金費用(注)3	1,060	1,282	222	
四半期純利益	3,310	3,857	547	3,200
(与信関係費用(①-②))	(△399)	(△594)	(△195)	

(注) 1. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

2. コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

3. 「税金費用」には、「法人税、住民税及び事業税」及び「法人税等調整額」の合計額を記載しております。

(2) 貸出金等の状況

◆リスク管理債権

【単体】

(単位 億円、%)

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比	2018年6月末比		
破綻先債権額	33	△2	△2	35	35
延滞債権額	448	△7	△38	455	486
3カ月以上延滞債権額	0	0	△2	0	2
貸出条件緩和債権額	122	△2	△40	124	162
合計	604	△12	△82	616	686
貸出金残高	41,066	△268	479	41,334	40,587
貸出金残高比率	1.47	△0.02	△0.22	1.49	1.69

(参考) 部分直接償却は実施しておりませんが、実施した場合は下記のとおりであります。

(単位 億円、%)

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比	2018年6月末比		
破綻先債権額	5	△1	△2	6	7
延滞債権額	423	△9	△25	432	448
3カ月以上延滞債権額	0	0	△2	0	2
貸出条件緩和債権額	122	△2	△40	124	162
合計	551	△13	△70	564	621
貸出金残高	41,013	△269	491	41,282	40,522
貸出金残高比率	1.34	△0.02	△0.19	1.36	1.53

【連結】

(単位 億円、%)

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比	2018年6月末比		
破綻先債権額	33	△2	△2	35	35
延滞債権額	449	△7	△38	456	487
3カ月以上延滞債権額	0	0	△2	0	2
貸出条件緩和債権額	122	△2	△40	124	162
合計	605	△12	△82	617	687
貸出金残高	40,846	△285	459	41,131	40,387
貸出金残高比率	1.48	△0.02	△0.22	1.50	1.70

◆金融再生法開示債権

【単体】

(単位 億円、%)

	2019年6月末		2019年3月末	2018年6月末
	2019年3月末比	2018年6月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	104	1	103	136
危険債権	384	△11	395	394
要管理債権	123	△2	125	165
合計	612	△12	624	694
総与信に占める割合	1.47	△0.02	1.49	1.69

(注) 1. 記載金額は、単位未満を四捨五入して表示しております。
2. 自己査定結果に基づいた債務者区分により算出しております。

(3) 自己資本比率 (国内基準)

「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては、OKBホームページ (<https://www.okb.co.jp>) に掲載しております。

【連結】

(単位 百万円、%)

(参考)(単位 百万円、%)

	2019年6月末	2018年6月末	2019年3月末
自己資本比率	8.46	9.48	8.26
自己資本の額	248,237	272,003	243,940
リスク・アセット	2,932,960	2,868,683	2,950,706
総所要自己資本額	117,318	114,747	118,028

【単体】

(単位 百万円、%)

(参考)(単位 百万円、%)

	2019年6月末	2018年6月末	2019年3月末
自己資本比率	8.05	9.07	7.87
自己資本の額	228,853	252,671	225,132
リスク・アセット	2,841,053	2,784,275	2,859,305
総所要自己資本額	113,642	111,371	114,372

(4) 有価証券の評価損益

【連結】

(単位 億円)

	2019年6月末			2019年3月末			2018年6月末		
	評価損益			評価損益			評価損益		
		評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	0	1	0	1	1	0	1	1	0
その他有価証券	656	693	36	680	728	48	731	844	112
株式	518	532	13	589	601	11	709	719	10
債券	107	107	0	96	96	0	97	108	10
その他	30	53	23	△5	30	35	△75	16	92
合計	657	694	37	681	730	48	732	846	113

【単体】

(単位 億円)

	2019年6月末			2019年3月末			2018年6月末		
	評価損益			評価損益			評価損益		
		評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	0	0	0	△0	0	0	△0	0	0
その他有価証券	643	679	36	666	714	48	715	828	112
株式	504	518	13	575	587	11	692	703	10
債券	107	107	0	96	96	0	97	108	10
その他	30	53	23	△5	30	35	△75	16	92
合計	643	680	37	666	715	48	715	828	113

(5) 預金・貸出金等の状況【単体】

◆預金・貸出金の残高

(単位 億円)

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比	2018年6月末比		
預金等	51,571	483	1,395	51,088	50,176
うち個人預金	36,868	426	846	36,442	36,022
貸出金	41,066	△268	479	41,334	40,587
うち消費者ローン	16,646	237	1,177	16,409	15,469

(注) 預金等には譲渡性預金を含んでおります。

◆個人預り資産の状況

(単位 億円)

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比	2018年6月末比		
投資信託	1,126	△21	△111	1,147	1,237
生命保険(注)	4,436	45	198	4,391	4,238
公共債	279	△11	△24	290	303
外貨預金	274	10	19	264	255
合計	6,116	23	80	6,093	6,036

(注) 生命保険は、販売累計額であります。

以上